

## ふるさと歴史散歩 66

～松前史談会レポート～

### 松前町北伊予を訪ねる

北伊予校区は、徳丸・中川原・出作・神崎・鶴吉・横田・大溝・永田・東古泉の9地区からなる。県道16号松山伊予線とJR予讃線が南北に通る、この地区を東西に分けている。高忍日売神社・恵依弥二名神社・伊予神社の3社が集中し、伊予津彦神社（松山市古川・椿さん）と伊曾能神社（伊予市宮下）がほぼ一直線上にあるのは注目される。

砥部道と田上道との交差点でもあった。出作遺跡は西日本有数の祭祀遺跡であり、この地区には古くから強力な勢力があったことを想像させる。

#### ① 民俗資料倉庫（鶴吉）

草田池を埋め立てて造った松前町民グラウンド敷地内にある。長尾谷川を境に南は伊予市上野団地である。ここは農具を中心に保管し、目録も作製されている。天長寺へ向かう途中に、蓼原池のハスを見ようと立ち寄ったが、少し早すぎて数輪しか咲いていなかった。

#### ② 天長寺（横田）

松崎新蔵ゆかりの寺である。本堂を新築し、境内を整備したばかり。教育委員会が説明板を新調し、きれいで読みやすい。東温市の慈光寺の住職であった月舟が、創建時に贈ったとされる寺号を書いた額が貴重である。彼は久松家ゆかりの人物だが、薩摩ゆかりとしてこの寺が島津家の紋を掲げている経緯は不明である。以下は次号。

#### ① 民俗資料倉庫（鶴吉）

たくさん農具などが整理され、展示される日を待っている



#### ② 新築された天長寺（横田）

左側の四阿で休憩を。水洗トイレがあるよ！



11月13日(土)は足立重信ゆかりの来迎寺・ロシア人墓地の周辺を予定。8時30分、松前町庁舎南駐車場出発。

松前史談会（鷲野） ☎ 984-5439

## Boys&Girls, Be Ambitious!

頑張る子どもたちを紹介します



### 金管バンドを夢中で頑張る

本田 晴詩 くん 北伊予小3年・中川原  
Honda Harushi

北伊予小学校3年生の本田晴詩くん。金管バンドで活躍する、唯一の男の子です。

「6歳くらいのとき、家にあったトランペットを吹いたら少し音ができました。それからずっと興味があって、金管バンドに入りたいと思うようになりました」そして、金管バンドに参加することができる3年生になった今年、夢がかなってメンバーに。「男の子がいなくても迷いはなかったです」晴詩くんは力強く語ります。

しかし、入ったのは6月で、フェスティバルや夏祭りを目前に控えた時期だったため、希望したトランペットの演奏はすぐにはできず、トランペットの練習をしながら、シンバルを担当してきました。運動会を終えた今、ようやくトランペット担当に。

「今は希望した楽器ができてとてもうれしいです。入るとき、お父さんと『自分でやるといったからには、6年生まで頑張る』と約束したので、最後まで頑張ります。全部の金管楽器が吹けるようになりたいです」と目を輝かせていました。



## 1歳です。よろしくね



しらいし ふうか  
白石 楓香 ちゃん

北黒田  
平成21年11月7日生  
(父) 章祐さん  
(母) 静佳さん

これからもみんなのアイドル  
でいてね♡1歳おめでとう。



にしむら かずさ  
西村 風咲 ちゃん

筒井  
平成21年11月27日生  
(父) 幸一さん  
(母) 美加さん

未っ子パワーを発揮してね♡



1月に1歳になる  
お子さん募集

背景が明るい横長の写真(デジタルデータも可)を持参してください。\*先着6人です。  
募集期間 11月1日(土)～11月15日(日) ▶総務課広報情報係 ☎ 985-4132

### おうちで給食



## 豚肉のレモン煮



#### ● 材料 ● (4人分)

豚肉(少し厚みのあるもの)…200g  
塩……………少々  
コショウ……………少々  
酒……………小さじ2  
でんぷん……………適量  
揚げ油……………適量

A { 濃い口しょうゆ…小さじ2  
砂糖……………大さじ1  
ケチャップ……………小さじ2  
レモン汁……………小さじ2  
パセリ……………少々

#### Point

- 子どもの好きなケチャップ味に、さわやかなレモンの香りをプラスしたしっかり味のおかずです。
- 冷めてもおいしいので、お弁当にもピッタリですよ。

#### ● 作り方 ●

- 1 豚肉は、塩コショウと酒をふりかけ下味をつける。
- 2 下味をつけた豚肉にでんぷんをまぶして揚げる。
- 3 Aの調味料合わせ、フライパンに入れて沸かし、揚げた豚肉を入れてからめる。
- 4 3をお皿に盛り、上からパセリをふる。

#### わたしたちが 考えています

●給食センター栄養教諭  
武井明日佳さん☎  
平岡尚子さん☎

